

別紙 2

企画提案評価基準

評価項目		評価の視点	配点
業務遂行能力・体制		・ 本業務の参考となる、公園・レジャー施設、科学館、アトラクション等の再整備、コスト検証、発注支援及び官民連携手法の導入検討等に類似する実績を有しているか。 ・ 本業務を円滑に遂行するための専門性を有する人員配置及び実施・管理体制が構築されているか。	10
実施方針・スケジュール		・ 本業務の目的、基本構想との関係、県が目指すリニューアルの方向性を十分に理解しているか。 ・ 委託期間内に必要な検討、協議、資料作成、成果物作成を行うための実施手順及び工程計画が具体的に示されているか。 ・ 中間成果物等、示されたスケジュールに対応できる、確実かつ実践的な工程計画となっているか。	10
各施設の整備提案	吉野川めぐり	・ 改修/更新等を適切に比較検証する手法が示されているか。 ・ 市場性、施設での位置づけ、利用者ニーズ、安全管理体制、運営人員、維持管理費、収益性、集客効果等を整理する視点が具体的か。	10
	現・子ども科学館・プラネタリウム	・ 収益性向上や維持管理費軽減を図りつつ、民間事業者の創意工夫を発揮しやすい性能発注を見据えた要件整理の進め方となっているか。	10
	その他公園エリア	・ 維持管理コスト低減と利用者満足度向上を両立する視点が示されているか	10
発注に向けた事業手法検討・技術支援		・ ライフサイクルコストの視点で、県費負担や収支改善効果を検証するための、具体的な提案となっているか。 ・ 県が公募・発注関係書類を作成するために必要な前提条件等を的確に整理・提供し、発注手続への移行を着実に支援できる実践的な支援内容となっているか	25
調整力・独自性		・ 県、指定管理者、関係部局等との調整・意見聴取を円滑に進め、実効性のある整備方針を導き出すための独自の工夫、ノウハウ、分析手法等が提案されているか。	5
価格評価		・ 業務内容に対する見積金額は妥当か。 ・ 業務内容ごとの見積金額が記載されており、経費内訳が明確かつ適切に記載されているか。	20
合計			100

※本評価基準に基づく各項目の採点にあたっては、提出された企画提案書等の書面審査に加え、実施するプレゼンテーション（質疑応答を含む）における説明内容や対応の的確性を勘案し、総合的に評価するものとする。